

令和4年度事業報告

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

本年も新型コロナウイルス(オミクロン株)感染拡大という事態に見舞われました。その影響もあり新しい生活様式の導入により私たちを取り巻く環境は大きく変わり、加西市シルバー人材センター事業にも大きな影響が出ております。また、65歳までの雇用確保措置などの影響もあり、シルバー人材センターの会員数は前年度同様減少傾向にあります。会員数については、令和5年3月末現在会員数は、前年同期比で4.5%減となっております。しかし、こうした中でも高齢化が進み人生100年時代を迎えようとしており、シルバー人材センターは、地域のニーズに応え、地域にとってなくてはならない存在を目指してきました。

令和3年4月1日から実施している介護予防・日常生活支援総合事業「訪問型サービスB事業」を加西市及び地域包括支援センターと連携を密にし、推進してきました。

引き続き、特に女性会員拡大に重点的に取り組み、企業退職者に対する働きかけの強化、併せて会員の退会抑制、シルバー派遣事業や独自事業による多様な就業機会の確保にも積極的に取り組んでまいりました。

さらに、各関係機関との連携を密にし、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」に基づき、会員の皆様の協力を得て役職員一丸となり、会員拡大の推進や就業機会の開拓、適正就業の推進等に努め、次の事業に取り組んでまいりました。

1. 高年齢者の就業に関する情報の収集及び提供

- (1) 関係行政機関、兵シ協を中心としたシルバー人材センターの連合組織等を通じて情報を収集し、会員に提供し事業を拡大する努力をしました。
- (2) 当センターの広報誌「シルバーかさい」を年1回発行し、会員に対して就業情報の提供を行いました。
- (3) ホームページやSMS活用による積極的な情報の提供を行いました。

2. 高年齢者の就業に関する調査及び研究

会員の就業形態を研究するため、各種研修会や講習会等に参加し、事業実態を調査研究して事業推進に努めました。

3. 入会説明会及び就業相談の実施

当センター事務所会議室及びハローワーク西脇に於いて、定期的な入会説明会を実施し、入会の促進と高年齢者の就業相談等を実施しました。

4. 就業機会の確保・拡大

- (1) 各関係団体・企業・家庭などにシルバー人材センターの事業についての十分な理解を得るため計画的に訪問し、又普及活動を推進し就業機会の確保に努めました。
- (2) 適正就業ガイドラインに沿って、会員の安全で適正な就業を確保しました。
- (3) 独自事業を推進し、就業機会を拡大しました。

5. 一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の実施。

公益社団法人兵庫県シルバー人材センター協会が実施する一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の実施事業所として、高年齢者の就業に適した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な事業に係る雇用を希望する高年齢者にシルバー派遣事業を実施しました。

また、兵シ協と緊密な連携を図りながら、高年齢者の多様な働き方の選択肢として実施しました。

6. 有料職業紹介事業

公益社団法人兵庫県シルバー人材センター協会が実施する有料職業紹介事業実施事務所として、高年齢者に適した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る雇用を希望する高年齢者の多様な働き方の選択肢として、兵シ協と緊密な連携を図りながら、有料職業紹介事業を実施しました。

7. 技能研修及び講習会の実施

- (1) 交通安全意識を徹底するために「交通安全」講習会を実施しました。
- (2) 健康の維持と増進のため「健康管理」講習会を実施しました。
- (3) 技能取得及び就業意識等の高揚を図るため「生活支援」講習会を実施しました。

8 安全・適正就業の推進

- (1) 安全・適正就業委員会を中心に安全・適正就業基準に基づき就業の適正化に向けた研修等の取組みを積極的に推進しました。
- (2) 安全就業の徹底及び健康保持のため、安全・適正就業推進委員を中心に、会員の就業先への巡回と交通安全講習会及び健康教室を実施しました。

9. その他

- (1) 会員相互の親睦と連携意識の高揚を図るため、共益事業としてグラウンドゴルフ大会を実施しました。

また、公益事業では普及啓発として「シルバーの日」には、ボランティア活動を通じて地域に貢献しました。

- (2) 長期就業会員の顕彰を5月の定時総会で行いました。（在会10年、20年及び以降5年単位とし、顕彰が実施される年度、又は前年度に60日以上就業実績があり、在会している会員を対象とする。）